

ともだち

Be Together 2016. 6

◆トピックス (2016年3月～2016年5月)

■ユニセフハウス訪問

3月28日、ジュニアインターナショナルクラブ(JIC)のメンバー21人は、東京のユニセフハウスと日本科学未来館を訪問しました。ユニセフハウスでは、避難民キャンプの再現や対人地雷のレプリカなどの展示をガイドの案内付きで見学し、開発途上国の子どもたちの現状やユニセフの活動について学びました。また、日本科学未来館では、内視鏡手術や宇宙ステーションなど現在進行形の科学技術を体験しました。

(青少年育成部会)



■子ども日本語学習支援事業

支援の状況

日本語が母語でない子ども(6～18歳)の日本語学習支援がボランティアの協力のもと行われています。支援を必要とするのは、日本で働くことになった親についてくる子どもなどで、生活や友達との会話に困っている子から日常生活は大丈夫だけれど教科学習についていけない子など、日本語レベルは様々です。平成27年度は、市内の6つの小中学校や2つの公民館で、のべ21人の子どもを、のべ25人のボランティアが支援をしました。



ステップアップ研修会

3月2日、中央公民館で、現在活動しているボランティアを対象にしたステップアップ研修会が行われました。参加した8人のボランティアは、初期指導から教科指導に入るまでの指導法について、年少者日本語教育の第一人者・大蔵守久先生



はたの
 (一般財団法人波多野ファミリスクール 執行理事・学監)から学びました。次から次に紹介される経験に裏打ちされた教材の工夫や、具体的で、すぐに使えるテクニックに参加者からは感嘆のため息がもれていました。

こ にほんごがくしゅうしえん ようせいこうざ
子ども日本語学習支援ボランティア養成講座

支援するボランティアが不足していることから、ボランティアを養成する講座が表のとおり開催され、13人が受講しました。受講生からは「最初は不安だったが、同じ受講生の方に仲良くしてもらい、楽しく受講できた」、「毎回、内容が濃く学ぶところが多かった。文法など難しい内容もあったが、全て興味深く受講した」「学んだことを支援につなげていけるように今後も自分なりに知識を深めていきたい」などの感想が寄せられました。

(事務局)

月日	内容	講師
2月12日	・日本語を母語としない子どもたちの背景や学習環境 ・文科省「特別の教育課程」による日本語指導の概要 ・日本語学習の目標・ニーズ・動機、及び、日本語学習と教科学習の関係	群馬県立女子大学准教授 いとうたけと 伊藤健人
2月19日	・学校生活での“サバイバル日本語”と“日本語基礎”の違い ・日本語の「発音／文字／語彙／文法／単文／複文／段落」 ・日本語学習支援にできること／できないこと	群馬県立女子大学准教授 いとうたけと 伊藤健人
3月4日	・技能別の支援「発音／文字／語彙／それぞれの関わり」	群馬県立女子大学講師 ヤン・ジョンヨン
3月11日	・技能別の支援「語彙と文法／単文から複文へ／文から段落へ」	群馬県立女子大学准教授 いとうたけと 伊藤健人



ごがく ようせいこうざ
語学ボランティア養成講座

地域に暮らす日本語を母語としない人たちを通訳者・翻訳者として支援するボランティア(母語支援者)を養成するための中国語とポルトガル語の講座が開催されました。

中国語講座は3年連続講座の最終年で、4月に行った補充募集で加わった4人を含めて、13人が受講をしました。講師のたばたみずか田畑瑞華先生は、「学習内容が中級程度とやや難しくなったが、それが逆に刺激となり、受講生の学習意欲につながったように思います」と振り返りました。



ポルトガル語講座は、3年連続講座の2年目で、4月の補充募集で加わった1人を含めて、9人が受講をしました。受講生は、英語、ロシア語、イタリア語、スペイン語、ドイツ語などの学習経験者が多いのが特徴でした。講師のペイシヨット法子先生は、「ポルトガル語は、簡単な単語は独特ですが、難しい単語は英語などの他の外国語の単語と似ていることが多いので、受講生は知っている外国語との共通点を見つけながら、楽しく学習していました」と振り返りました。

(事務局)



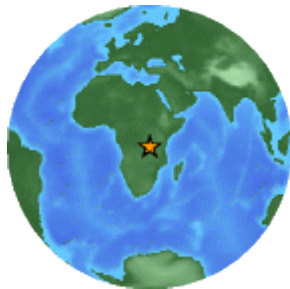
◆おしらせ(2016年6月～2016年7月)

■多文化サロン コンゴ民主共和国



●日時=7月16日(土曜日)午前10時～11時30分 ●場所=中央公民館(末広町) ●内容=県内在住のコンゴ民主共和国

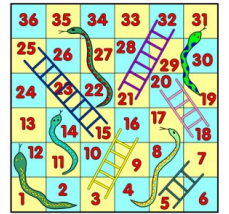
出身の医師を招いて、コンゴの文化・歴史・生活習慣などの話を聞くほか、コンゴの食べ物を試食します。●定員=先着20人 ●費用=500円(マイカップ持参) ●申込=6月29日(水曜日)午前10時から電話で事務局まで。



中部アフリカに位置するコンゴ民主共和国は、アフリカで2番目に面積の広い国です。1997年より前はザイールと呼ばれていました。どんな国かぜひ話を聞きに来てください。

■タカサキボードゲームナイト JOMO JETと共催

●日時=7月8日(金曜日)午後7時～9時 ●場所=総合福祉センター会議室1(末広町) ●内容=ALTや国際交流員と英語で会話しながら駒やカードなどを



使い楽しい時間を過ごします。英語初心者大歓迎です。●定員=先着20人 ●費用=無料 ●申込=6月17日(金曜日)午前12時までに電話で事務局まで。

■グローバルカフェ(後援事業)

●日時=5月12日～7月28日の木曜日(6月2日を除く全11回) 午後6時30分～8時 ●場所=総合福祉センター(末広町) ●内容=グループで英語を使って情報交換や意見交換を行います。●費用=無料 ●申込=開催日に直接会場へ ●主催・問い合わせ=群馬県立女子大学外国語教育研究所(電話0270-65-8511)

◆PEOPLE PEOPLE

今年度の PEOPLE PEOPLE は、高崎市在住の国際結婚している方や家族が国際結婚している方に、日ごろ感じていることなどを寄稿していただけます。

地球に生きる孫たち



うしまる あきこ
丑丸 明子

ひとり娘の長女でハーヴァード大2年になる孫娘アンナが、単身お正月に来日しました。例年日本に来る夏休みをアルバイトのため台湾で過ごし、その代わり正月に来るといふ孫娘の申し出は、私たち祖父母にとってとてもうれしいものでした。娘はボストン近郊に夫(米国人で同大教授)と孫娘2人、そして犬1匹の暮らし。孫娘は、今年お正月に神戸や北海道に住む従兄弟たちと会えるのが楽しみとのこと。そこで20歳になった孫娘へ成人のお祝いに、和服姿の記念写真をとの提案に、孫娘は乗り気だと娘のメール。七五三と同様と簡単に考えていたところ、いざという段になると、振袖は和服屋でレンタル、着付けや髪結いは近くの美容室で、そして写真館へとなかなかたいへんでした。

さて、私どものひとり娘がアメリカの永住権を得て、仕事

(翻訳・通訳)をしながら子育てをし、孫たちが日本語を学び、読み書きできるようになっているのは、娘の伴侶の協力はもちろん、多くの方々の手助けがあつてのことです。



箕郷町の北野神社にて

アンナが2歳になると、毎年夏休みに来日、幼稚園や小学校で1か月ほど学ばせていただく等、日本での生活を有効に過ごさせていました。

妹カリンはおとなしいはにかみやとばかり思っていたら、ロッククライミングや持久走に挑戦。先ごろはフルマラソンに父親が前日から付き添い、大会当日は姉は寄宿寮から、母と犬も応援に駆けつけたようです。また、彼女はフランスの高校との交換ホームステイに参加と、地球を舞台に国際交流を実践しているようです。

たかさき し こくさいこうりゆうきょうかい にゆうかい 高崎市国際交流協会に入会して

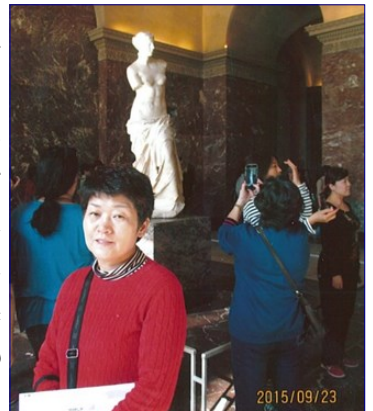
あおやま みよこ
青山 美代子

高崎市国際交流協会の皆様こんにちは。

私は、平成28年4月より、ボランティアとして入会させていただいた箕郷町在住の青山美代子と申します。広報宣伝部会と事業部会に所属し、ホストファミリーに登録しています。最初から欲張りすぎた感がありますが、無理せずに行けることからさせていただきたいと思っています。

さて、まだ主に、毎週木曜日の広報宣伝部会に参加させていただいているのですが、皆さんとても和やかで、孫の子守などでなかなかきちんと参加できない私をととても親切にご指導くださいます。部会に行ってくると、何だか心が癒されて、ほのぼのした気分になります。木曜日が一週間のポイント日になりそうです。

また、実は、息子がイギリスの方と結婚しまして、近所に住んでおります。孫も3人おります。日本では、ついハーフと言ってしまいますが、嫁に嫌がられました。よく考えると「半分」という意味ですものね。私も自分の孫が「半分」だなんてとんでもないことだと思いました。



2015/09/23

嫁は箕郷町で「Bright Stars English」という、英会話教室を開いています。小さいお子さんにも遊びの中で英語を楽しんでもらっています。

このような環境の私ですが、皆様どうぞよろしく願いいたします。

たかさき たかさき ラジオ高崎「マイタウン高崎」

ほうそうにちじ だい きんようび ごご
【放送日時】 第1・3金曜日 午後0時30分～0時45分

さいほうそう ごご
再放送 午後7時15分～7時30分

ほうそうよてい じぎょうぶかい
【放送予定】 6月 3日 事業部会

としゆうこうぶかい
6月 17日 都市友好部会

せいしやうねんいくせいぶかい
7月 1日 青少年育成部会



76.2MHz

たぶんかこうしとうろくはけんじぎょう
7月 15日 多文化講師登録派遣事業

こうかながくせい
8月 5日 交換学生

ほうそうにちじ ないようか
※放送日時や内容が変わることがあります。

がいこくじんせいかつそうだん 外国人生活相談

がいこくご せいかつそうだん
外国語で生活相談ができます

たいおうげんご そうだんび
【対応言語と相談日】

えいご げつようび きんようび ごぜん ごご
英語 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分

ご ちゆうごくご げつようび もくようび ごご
ポルトガル語と中国語 月曜日と木曜日 午後1時～5時

ばしょ
【場所】

たかさき やくしよ かい こくさいこうりゆう
高崎市役所2階 国際交流コーナー

でんわ そうだん
電話でも相談をすることができます

でんわ
【電話】 027-321-1201



へいせい ねんど にゆうかい てつづ 平成28年度の入会手続き

しんき こうしん うけつけちゆう
(新規・更新)を受付中

へいせい ねんど かいひ じむきょく ゆうびんふり
平成28年度会費を事務局と郵便振

こみ う つ
込で受け付けています。

かいひ こじん えん だんたい ほうじん
●会費＝個人2,000円 団体・法人

えん かいいん きかん らいねん
10,000円 ●会員期間＝4月～来年3

ねんかん ふりこみこうざ ゆうびんきょく
月の1年間 ●振込口座(郵便局)＝

こうざ きごうばんごう か
口座記号番号＝00130-1-151030 加

にゆうしやめい たかさき し こくさいこうりゆうきょうかい ふり
入者名＝高崎市国際交流協会 ※振

こみて すりよう きょうかい ふたん
込手数料は協会が負担しますので、

つうじょうはらいこみりようきんか にゆうしや ふたん はらいこみとり
通常払込料金加入者負担の払込取

あつかいひよう りよう
扱票をご利用ください。

かいいん きかん まいねん よくねん
なお、会員期間は毎年4月から翌年3

とちゆうにゆうかい ばあい
月です。途中入会した場合でも3月に

かいいん きかん しゆうりよう
は会員期間が終了します。

ともだち

はっこう たかさき し こくさいこうりゆうきょうかい
発行 高崎市国際交流協会

たかさき し たかまつちゆう
〒370-8501 高崎市高松町35-1

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

MAIL office@takasaki-irs.org

HP http://www.glocalfive.net/tirs

はっこうび へいせい ねん ねん
発行日 平成28年(2016年)6月